夕刊
小名濱新聞
八月三日
發行兼印刷人　伊藤陸次
編輯兼發行所　福島縣平南町五九　小名濱新聞社
日曜祭日翌日休刊
一部二錢　一ヶ月五十錢
廣告料　一行　五十錢

小名と江名沖合に二つの溺死体現はる
いずれも白骨同然となつて

千葉縣安房郡突捧漁船高三丸（船長堀乙一郎）は今三日午前七時半頃小名濱港へ向つて進行中沖合五浬の海上で溺死体を發見し小名濱警部補派出所の檢死をうけたが死體は死後二十日位十七才位の子供らしく身元照會中

△

千葉縣白濱町第三新榮丸は昨二日江名町四十浬の沖合で死後二三ケ月を經たと思はれる腐爛死體を拾ひ上げ小名濱警部補派出所に届出た、殆ど白骨同様であり身元未だ判明するに至らないが先きに遭難した江名町長勢丸の漁夫でないかと調査中である

防護團役員決定
平町を三方部に分ち各方部に九班を設く

平町では今秋九月に執行される防空大演習の完璧を期するため、昨二日午後一時から同町議事堂で協議會を開き、東西北各方部の團長並に各方部の班長を左の如く決定した、

（東部團長）大間喜敏、（副團長）岡田健吉（警護）班長藤谷喜太郎（警報）班長瀧口豊（防火）班長　坂本爲一（交通整理）班長猪狩正成（避難管理）小泉五郎（工作班長）古川清治（防毒班長）大原富雄（救護）班長荒井常信（配給）渡邊儀四郎

（西部）團長青天目源一郎（副團長）石坂一雄（警護）阿部傳六（警報）山崎忠兵衛（防火）海老原章四郎（交通整理）野木義忠（避難管理）草野史（工作）吉田彦太郎（防毒）中野勇雄（救護）比佐三郎（配給）植頭憲太郎

（北部團長）鈴木良平（副團長）鈴木友光（警護）古川一三（交通整理）森下貞雄（警報）久野金二（防火）小室耕（避難管理）東條祐英（工作）古田部義雄（防毒）大山正松（救護）矢野庄爲（配給）鈴木菊松

なほ明四日午後七時から議事堂で各役員の第一回打合せを行ふ

〝防空映畫〟

平町主催の防空映畫は八日午後七時から役場前で行はれるか雨天の際は聚樂館を會場とする

湯本分會の點呼豫習

湯本在郷軍人分會では七日から十三日まで一週間毎日午後六時から湯本新校舍に於て簡閲點呼該當者二一七名、（内二名死亡）に對し點呼豫習を行ふ

セメントの弓道大會

既報磐城セメント會社四倉工場主催に依る弓場開きを兼ねた弓道大會は昨二日午前八時より午後四時まで新弓場で開催された、參加者百七十名余で盛會を極めたが戰績入賞左の通り

一等賞　小名濱町鈴木要
二等賞　四倉驛助役橋本秀雄

朝顔品評會

湯本朝顔會主催で今三日から十日間、同町公會堂で第七回朝顔品評會を開催する

十八娘フラ〳〵と炎天下をさまよふ
行方不明に家人は大騒ぎ

湯本町字上町理髮業野崎德太郎氏養女怜子（十八）假名は卅一日午後一時頃エプロン掛けた儘突然無斷家出したので驚いた家人は足取りによつて小名濱、上遠野方面を探索したが不明の處二日正午頃渡邊村字釜戸附近を彷徨してゐたのを發見無事伴れ戻したが原因は發作的神經異常であつたと

生活苦から母子四人心中
二日内郷村で

生活の重壓からまだうら若い母親が晴着を着せた三人を道連れに世に背いた哀話——石城郡内郷村宮字峰根

本社　小名濱町古港一
◆支局所在地◆
平町材木町二〇
四倉町停車場通り
湯本町新校舍前
植田町金畑五

を連れて廿六日夜家出し捜査中の處、二日朝同村鬼ケ澤地内の溜池に四人共溺死となつてゐたのを水遊び中の子供が發見した。平署で取調べの結果、夫勝次君は日給一圓卅錢の薄給で多勢の家族をかゝへた外に磐崎村の両親弟妹に月廿圓前後の仕送を毎月續けてゐる所から夫婦間には風波が絶へず、廿六日も尋常二年生の長男を夏期林間學校にやるやらぬの問題で夫と衝突し其の時死意を固めて家を出たものと判明した

家畜事務囑託區域決定
本郡下は二氏擔當

過般縣農會で開かれた家畜事務囑託打合會の結果今回より始めて縣下に十五名の囑託獸醫を置き擔當區域の施設指導と衛生指導の普及を計ることゝなつたが本郡下は左の二氏に決定した

△片寄囑託（四倉町）四倉大野、神谷、草野、大浦平窪、好間、内郷、夏井高久、豊間、江名、小名濱、玉川、鹿島、久の濱

△黒澤囑託（植田町）勿來錦、植田、山田、川部、渡邊、泉、磐崎、湯本、上遠野

江名漁港修築の土木係員決定す
本年度より直ちに着工

過般の臨時縣會で縣費支辨長上遠野新重郎氏が八月一港灣に編入され今年度から日より司法書士として認可五ケ年繼續總工費二十五萬圓で修築實施されることになつた江名漁港築港工事は縣土木課で一切準備中であつたが、此程左記所長以下係員が任命された

江名港修築事務所長
土木技手　關根高次
土木書記　佐藤恭平
土木技手　熊谷金雄

前泉村長
司法書士として小名濱登記所へ

小名濱登記所司法書士諏訪五郎氏は七月三十日附を以て辭職し後任として前泉村小名濱登記所司法書士として就任することになつた

小舟舟引場の工事開始

小名濱築港工事進捗によつて失はれた小船舟引場の建設は今三日混凝土基礎工事を開始した

役員總會

石城郡醤油釀造組合では組合長山崎清三氏外廿名が今三日午前七時玉川村小瀧礦泉で役員總會を開く

小名濱町理髮業者獨立組合を結成か
明日役員會で協議

小名濱町理髮業者は從來石方で役員會を開き右問題を協議することゝなつたがその成行は一般よりも注目さ

海濱へ！波立へ！一萬余の人出
昨日第一日曜の四倉海岸

東北に誇る海水浴場を持つ四倉海岸と日本百景の一である新舞子ヶ濱と東北の靈場波立藥師等を包合して居る四倉町の昨日第一日曜の人出は鐵道の統計より見ても町の長老の話しによつても大正七年以來十九年振りの人出で大へんな賑はひを呈した、四倉驛の統計では乘客三千八百五十七人、降客三千二百人であつたのを見ても幾何に人間の波を現出したかゝ解るでらう！

紅、青、黄、白の水着が鮮出させた四倉なキ麗な賑ひを呈したが雄海水浴場は一大花園大な老松の間をそぞろ歩くの感を呈し浴客は遠若い男女の散歩姿もどことく福島、三春方面よりなく清純なものがあつた

四倉海岸
海水浴時季の衛生座談會

各小學校の夏中休暇入りで海水浴季節がいよ〳〵最盛季に入つたので平署では今三日午後一時から小名濱小學校講堂へ飲食店業料理店業其他接客業者を集め衛生並に盗難防止に關する座談會を開き柴田平署長より種々の訓示があつた

新舞子濱
波立藥師寺

日本百景の一つで有名な新舞子ヶ濱の人出は舟遊びと地引網引きの人だけで千余で海濱學校の生徒達をふくんで此處は此處だけに福島、二本松方面や茨城縣高萩驛よりの臨時列車五輛と平よりの二輛等で海水浴を兼ね參詣に來たもの波立寺裏の臨時停車場に降りたもの四千余で同海岸は異風景を演出させた

大同元年德一大師が開基して千百廿有余年の歴史を持つ波立藥師寺の大祭典が一日（旧十四日）二日（十五日）の両日だけ

磐中惜敗

甲子園を目ざして東北大會に駒を進めた縣下優勝校磐中軍は武運拙なく第一回戰に於て7A對6で山形中に惜敗した、この報一度平町に傳はるや遙かに聲援を送つゐた全町は寂として聲なく天を仰いで無念の恨みを呑む心地であつた

御室殿祭に賑ふ
―飛行機曲技大會
◇……夜は燈籠流しの催し

八月一日好天氣に惠まれ川の橋もたわむかと思はれた錦村村社御室殿のお祭りる人出に一方ならぬ混雜を曲技大會に拍車を掛けられ近郷近在からの人出で近來稀に見る賑はひを呈した夜田及び錦の消防青年團の取は又仕掛花火燈籠流しの催しで、ボンボリの灯が清流に映る美觀を眺め納涼氣分を賑はした事は當日の好天氣と共に喜びに堪へない。

四倉町菊地氏の撒水事業
保護組合となる
四倉町一服の清涼劑的存在

炎天夏の日の美擧として一般町民より絶讃を博し歡迎の聲をあびて居る本社四倉支局長菊地高位氏個人經營に依る撒水事業は此程驛長町有志發起の下に四倉萬年瓦工業事務所に一區、十八區、十九區の町内有志三十余名參集協議の結果『道路保護組合』を組織する事に決定を見て即時役員を選擧して組合長に江口清氏、會計長谷川德次郎氏、委員に菊地高位、佐藤熊藏、酒井忠太、永瀧泰重の四氏と顧問に舘四倉驛長等が互選されて就任した

道路
同組合の沿革は先に菊地氏個人で四倉驛前より國道間の縣道五町間を運日撒水を行ひ一般交通客に便宜を與いたもので撒水車のない同町として一服の清涼劑的存在であつたが組合組織と同時に第一期事業として十月末日まで實施し組合員一戸より毎月九十錢を最高に最低三十錢を醵出して維持費にあてるものである

街の噂

新舞子は日本百景の一つに數へられる風光優れた地〻あの味も市井ではとても味ふ事の出來ない僻遠の珍味と云ふた特色ある、前面を眺むれば滿々と水をたゝいた河を挾み、遙に海と島を一眺に收め周圍に白砂青松に蔽はれ、河面には清遊の小舟が數隻準備され避暑客に臨海學校の生徒で相當に賑つてゐる。小憩の後、小舟を驅つて向側の所謂島に遊ぶ、營林署の手入が行屆き島一面は古松の枝ぶりも見事にして地面は白砂に只落葉松あるのみ、その周圍の雄大さと感激的にちかき何ものかの心地はこの地にこの樂土があつたかと只々嘆賞するのみでなく、先輩知友にもこの樂土を紹介しなければ勿体ないやうな氣分で、夜の最終列車で名産シジミ貝を手にして皆にも一度見せてやりたい氣分で一本調子にこんなものを書いた。

ミ汁に採たての鰻の蒲燒―

【油脂化學】鰛油は何に―使用され得るか？【15】
附　その方法及び裝置
中之作　遠藤伸敏

（ロ）空氣に依る精製法
油シ中に空氣を吹込む方法にて、不純物を酸化し揮發する。

（ニ）鹽基性藥劑に依る精製法
此の方法は鹽基性の藥品例へば、荷性曹達、石灰、苦土、炭酸ソーダ、炭酸石灰、炭酸苦土、硼砂、水硝子、石灰水、等を一種或二種以上適宜使用して精製する方法にして、一般に良く荷性曹達が使用されてゐるがイワシ油の如きものにては單に其れ丈けでは困難である他に二三種必要である。

（筆者の試みて自信の得たものは、此の鹽基性藥劑に依る精製法に、脱色脱臭法を兼ねたものである）

鹽基性藥劑に依る法は精製に際して、（一）イワシ油中の遊離酸、樹シ酸は中和して石鹼となつて分離し、（二）前記の石鹼分が生成される際に、鰛油中の懸白質を巻込んで不純物が、石鹼に包含せられ又は吸着せられて除かれ、（三）有機性不純物は分解せられて、アルカリ性水容液に可容性となり場合に依り、油シ分解醇素が分解除去せられる。

（ハ）オゾン化空氣精製法
此の方法はタンニン酸又は油シに混和するに在りこれにカセーソーダの場合は五乃至十パーセントに稀薄センを凝固沈デンせしむるを得液を油シに對し五内至廿パーセントが最普通の樣である。

此の外に食鹽又はグリセリンを含むカセーソーダ液で處理する方法もある。

（ホ）化學的沈澱法に依る精製法
此の方法はタンニン酸又は鹽基性の藥品例へば、荷性曹達、石灰、苦土、炭酸ソーダ、炭酸石灰、炭酸苦土、硼砂、水硝子、等を一種或二種以上適宜使用して精製する方法にして、一般に良く荷性曹達が使用されてゐるがイワシ油の如きものにては單に其れ丈けでは困難である他に二三種必要である。

（筆者の試みて自信の得たものは、此の鹽基性藥劑に依る精製法に、脱色脱臭法を兼ねたものである）

鹽基性藥劑に依る法は精製に際して、（一）イワシ油中の遊離酸、樹シ酸は中和して石鹼となつて分離し、（二）前記の石鹼分が生成される際に、鰛油中の懸白質

濱だより

魚名　魚籠高　單價
小名濱魚市場調査（八月二日）

かつを	三六〇本	吾一
はも	二〇〇貫	四五
あいなめ	三〇貫	六〇
かじき	三本	三一
めかじき	八本	四〇

◇天氣豫報◇
今晩　北東風曇り小雨
明日　北風曇り
平均溫度　二三度三分

◇小名濱干滿時間◇（四日）
滿潮（前）四・一〇　（後）五・五〇
干潮（前）一一・一〇　（後）一一・五〇

平野菜市場況（八月三日）

品名	數量	高値	安値
ナキユリ	百個	二〇	一七
南瓜	百個	二〇	一七
赤スリ	百個	二〇	一七
青葱	貫	一九	一四
玉葱	貫	一七	一四
馬鈴薯	貫	一三	一三
山刀豆	貫	二二	二〇
枝豆	貫	二二	二〇
甘瓜	百個	四〇〇	三〇〇
桃	百個	一五〇	一〇〇
トマト	貫	三八	三二

◆◆◆◆◆◆◆◆
小名濱海岸は招く！
海水浴客の準備が整ひました、大プールに浸るような安全感は必ず皆樣の御氣に召します
小名濱海岸脱衣場組合
紅林
入山自治會
小名屋
錦館
新盛
吉田米屋

森口産科婦人科醫院
小名濱町舟引場發記書先
◆入院應需◆　電話二〇一番
江名町分院　江名町郵便局通り
毎日午後二時――六時迄出張診察

迷路（六）

多賀達夫

誰からも顧られぬ自分をやつぱりつや子だけは構つて遠縁に當つてゐるので等やくれる、その歡びや感謝もかねがね知つてゐる。風の念で等は今迄になく幸福でもあつた。さうしてこれこそ逃してなるものか、他所からおかされてなるものかと何遍も何遍も自分に云ひきかせてゐた。

小さくともよい、古本屋でも初めやう。うどん屋でもやれないことはあるまい——等は紙の上に様々の數字まで書きつらね、そんなことを考へて、其處に初めて朝が來たやうな世界を思ひ描くのであつた。

「どうしろつておつしやるの？」

「どうしろつたつて——」

等は解らなかつた。

等達が約束の場所に落合つて、それから白い花房の垂れ下つた藤棚の下に來たつの手段になつたかも知れない。が今になつては自分の時、つや子は、昨晩出られなかつたのは突然縁談を持ち出されたからだと云つた。自分は云はゞ他家に寄食するといつた身分であるし、頭から拒絶する譯にも行かず、曖昧に口を濁したものゝ、その儘に捨て置けば結局承諾を意味することに外ならないといふのであつた。

どうしたらいゝのか解らない。たゞかうしてゐる間にもつや子が何處か手の屈かぬ所に拉し去られてしまひさうな焦燥だけを激しく感じられた。

相手の男は青木といふ中學校の教師である。青木なら學校の教師である。青木なら遠縁に當つてゐるので等もかねがね知つてゐる。風采も自分よりは立派な氣がするし、何よりも生活能力が備つてゐる。ともかく自分より一段上の人物であることが等の氣持ちを一層救はれないものにした。等は何度も溜息をついた。

「ね等さん逃げて下さらない、あたし、どうにかなるつや子が突然足を早めて等の前に塞がるやうに立つた。彼女の顔は夜目にも蒼白んでみえた。

瞬間彼は激しい衝動を感じ息をのんだ。がしかしそれも文字通り瞬間のものに過ぎなかつた。

逃げることも縁談の起きる先きであつたら、或は一非難嘲笑の的にされることは、考へるだけでも堪え得なかつた。しかも擧句の果ては結局承諾を意味することには、つや子自身それを悔いるに違ひない、其の時の慘さが胸に來ると彼はがつくり首を垂れてしまつた。

廣場を抜けて來た、木立の間の曲りくねつた徑である。自分にはもう女一人すらどうすることも出來やしない。彼はぼんやりそんな感慨に浸りながら、あだかも拔道のない迷路でもさまよふ心地で足を運んでゐた。

（完）

非詩非歌

紅夢樓

詩人セークスピアは
『弱きものよ
汝の名は女也』
文明批評家、茅原華山は
『日本の女は——就中
妻は夫の豫算の寄生人なり』
日本の女性は未だに政治上の選擧權、被選擧權をもたない。
日本の女は法律上無能力者と見做されてゐる。
一時的感激よりよく
相手を擇まず情死する
ブルヂヤの女が
富豪の娘が一言にして
云へば有閑女性がダンス教師と
運轉手と
坊主と
牧師と書生と
駈落ちをやる。
親のスネカヂリの
青年學生が、戀愛至上主義に陶醉して三原山に走る。
馬鹿者共め!!!
一体全体、何だ近頃の流行歌は。
亡國的頽廢荒唐的だ。
斯くの如き若人が國に充滿するとき、國は亡び民族を滅するのだ。
一國は一家より
一家は女性の力より
女性は一家一國の原力である
日本の女性よ！
しつかりして下さい。
もつと堅く、そして強くなつて下さい。

亂れ飛ぶ

與太は與太

投稿歡迎

與太欄は花柳界方面のみの領分ではない、一つ河岸を換へて小名濱名士級の品定めでも又は粹人のスッパスキでも、余りツミにならぬユーモア的にどんなもんかそれから人の嬶を盗んで金をとられたり間男でもするんだら、少しは與太欄も意義があると云ふもんだ。

（小名濱聖人）

△江名町の菅野君に忠告する、最近田町の○丸が君に何の好意も持つてゐないと云ふ事が君には少しも分らないんだね、ちつとは考へたらどうかと思ふ。彼女の行動を見よ。一日何回となく二九一番を呼んで附近の鐵道踏切邊りへ誘ひ出し繼んやな（與太倶樂部會員）

▽作山君を會長とするみの り會では會の對面に關する問題とばかり斷然奮起してMPへ押かけたそうだが入重子の得票十六票ちや高が知れてる、會長頑張れ

（應援團長）

△美人投票第二日目俄然第一位となつたホーライの千枝坊、御自身磐城座に現はれ清き一票を自分に投じたとはサテ〳〵いじらしいも夢中になつてゐる君の事を考へると君もよつぽど蜂蜜よりも甘いんだね。あんな女と會つてゐないで綺麗に手を切り足でも洗ひなほして欲しいものだ一昨（廿八日）に小名濱へ行きある場所でも君の噂で一座に花を咲かせたよ（一親友より）

オール小名濱カフヱー
美人女給人氣投票
開票結果
（第二日目まで累計）

四〇票　千枝子（ホーライ）
二五票　富士子（ウラヽ）
一六票　八重子（みのり）
一三票　輝子（ウラヽ）
一〇票　洋子（ウラヽ）
八　京子（末廣）
七　タマ子（大學）
六　年江（末廣）
五　小夜子（末廣）
五　君子（ホーライ）
五　八重子（ホーライ）
五　節子（みのり）
五　怜子（大學）
五　廣子（末廣）
三　百合子（ウキヨ）
三　禮子（ウキヨ）
三　惠美子（末廣）
三　怜子（みのり）
三　敏江（大學）
二　あい子（大學）
二　マリ子（ホーライ）
二　貴美子（大學）
二　かほる（ウキヨ）
一　好子（大學）
一　テル子（コロンビア）
（以下十八名得票ナシ）

小名濱町　磐城座

みやげ話

【三】吉村生寄稿

臺灣に毒蛇や大蛇は居りますか

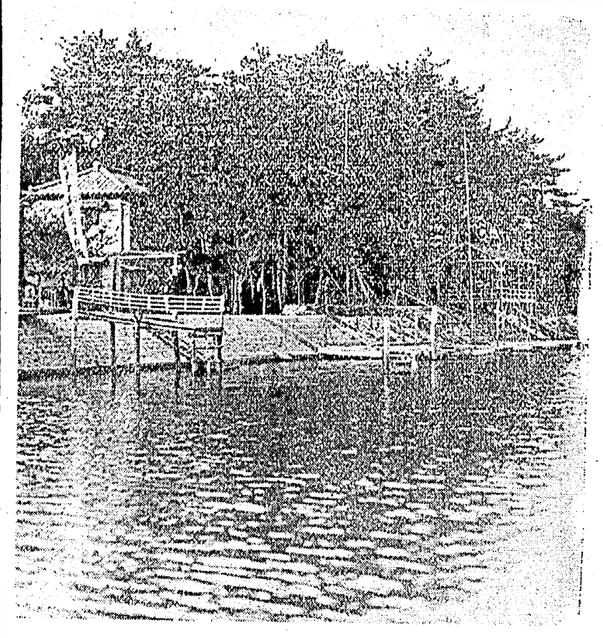
大蛇は居りませんが毒蛇は居ります其種類は百歩蛇雨傘へび飯匙へび赤雨傘へび松柏根へび龜殼へび五歩廣へび青糸竹へび臭青母へび十歩廣へび白頸へび臭乾尾へび鶏角へび三角旗へび度定へびコブラ等で何れも人が噛れたら一日二日で死亡すると云ふ程の劇烈な毒を以て居ります右の中五歩廣は噛まれてから五歩行く中に倒れ、十歩廣は十歩、百歩廣は百歩行く中に倒れると云ふ意であります。然し政府に於て治療藥を研究した結果、現今は追々其の治療が出來るやうになりました。

臺灣の名所舊蹟は如何ですか

臺灣には臺灣としての舊蹟は澤山ありますが内地の人が聞いても一寸分かり憎いものが澤山ですから極く分かり易いものゝみをお話しします。

北白川宮御遺蹟地、是れは臺南大宮町にあります明治二十八年十月、近衛師團長陸軍中將北白川宮能久親王殿下が臺灣の首將劉永福等の軍を征討して此地に進み此所を辰館に充てさせ玉ひて終に御薨去遊ばされた所で今尚木製の寢臺籐枕等の御使用の品があります。

次に赤嚴城、之れは臺南の西安平と云ふ所にあります、開山神社之れは皆人の知る彼長崎の田川某の女と和蘭人が據臺の當時此所に砲臺を築き、更に城塞を築いたもので彼の有名な柏原鄭芝龍と云ふ人の間に生れた鄭森（日本名福松）と云ふ太郎右衛門等が濱田彌兵衛と共に來て和蘭人の大將五人が明末に明の正朔を奉じ孤忠を盡終、臺灣で死去した鄭成功一名國姓爺、日と共に來て和蘭人を因にして日本に歸國し本で云ふ和蘭内を神として祭つた所であります、（一名國姓爺と云ふ人です）未だ赤嚴樓、之れも和蘭人が築たと云ふ樓であります臺南臺町にあります蘭人が此所で政務を掌た所であります。



日本百景の一（子舞新）
なぎさ亭　自動車玄關横付

祝發展
鹿島村會議員　鈴木一男
小名濱町會議員　野崎昇太郎
小名濱町會議員　野崎丞之助
渡邊村長　永山安秀
仝收入役　橋本勳
豐間村漁業組合
豐間郵便局長　遠藤章

船陸機關
製作修膳　丸八鐵工場
小名濱町築港入口
電話一七五番
◆迅速　勉強は工場の本領

何とも言ひない良い味を見せる
末廣の魅力
洗練された女給さんのサービス

營業品目
船陸諸機械修繕
酸素溶接切斷
石油タンク煮干釜
リヤカー其他
火造一式
福島縣四倉町字志津
山下鐵工所
山下房松

金融——貯蓄
株式會社　湯本無盡
電話四七番

産婦人科專門
井坂醫院
平町田町　電話五五九番

銘酒は……清世界
發賣元　清水屋本店
小名濱町電話六番

親切
KS
第一
船舶用電氣
各種發電機
各種蓄電池
捲替修理
電機器具
各種電球販賣

店員入用
年齢十五才以御上、親權者同伴來店下さい
磐城小名濱町
スマヤ電氣部
ケーエス商會
店主　小濱敬太郎
電話一五九番

小名濱町役場向
宮津醫院
内科　小兒科
耳鼻科　外科
花柳病科
電話一四二番

創業以來茲に二十年皆々様の深甚なる御引立に相成り誠に有難く厚く御禮申上ます私は創業前東京技藝學校を卒へ造花の研究を致して居りますが未だ一人前の藝術家として立つ事が出來ず御滿足を與へる事が出來ません。此後皆様の御指導の下に一層研究致し度御批判の上御引立御鞭撻下さいます様切に御願ひ申上ます
店主　山田信次
祝造花
弔調製
光堂
平四丁目局通り
電話五五〇番
◉祖先崇拜は家庭繁榮の礎
◉お盆の御用意は！
佛壇
塗位碑
金物佛具品
取揃へて有ります

撞球
ビリヤード
金波

海水浴への準備は
萬端取揃ふ
金成屋洋品店へ
小名濱町中島通り
電話一五三番

口腔外科
齒科一般
植田町本町通り
森合齒科
院長　森合芳男
電話植田七十一番

磐城セメント特約代理店
良品廉賣に勝る商略なし
久
釜屋商店
磐城平町五丁目
電話九番　九九番
東京振替貯金口座一〇九五六

◎廣告の御用は……廣範圍に配布する……常磐新聞へ……